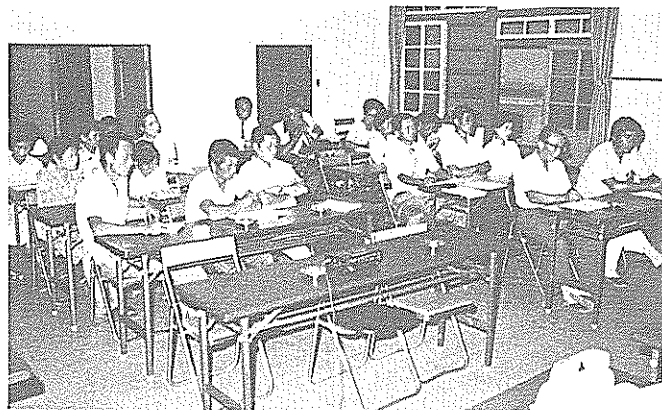


長岡東部で市政こん談会

公民館活動の一環として毎年……

幅広い知識を身につけて、ゆとりのある生活を——というねらいで昭和四十二年から勉強を続けている長岡東部のみなさん。九月六日は市政の動きを知ろうと市長や関係課長を招いてこん談会しました。出席者は約四十名と例年より少なめでしたが、七時半からの二時間、熱心に市政を勉強しました。市からは小笠原市長、国沢助役のほか唐岩企画財政、福重公営環境、吉永産業経済、乾建設の各課長、田中福祉事務所長、岡崎社会教育課長が出席、市の全般や各所風の機構や問題点を次のとおり述べました。



■市長から「昼間おいそがしいのに夜この会へご出席をいただき、ありがとうございます。私は行政の骨格は①法律だと思えます。次にそれに裏づけられた②予算、そして③行政の経緯がうまくかみあっています。市になって二十年、もう単なる町村の集まりという感じではいけないと思います。ごあいさつ、各所属長が発言しました。

■企画財政課
財政難のため、残念ながら企画部門の遅れが目立っています。五十一年度から再建にとりくんでまいりましたが市民のみなさんの協力により、当時の目標額三億七千万円は五十三年度で解消したものの、両開発公社へ支払うべき約

三十億円が残っています。この金利額と赤字解消額があまりちがわないため、実際には赤字解消したとはいえないということ、五十四年度からは年に二億円程解消にまわす予定です。空港はいろいろ問題はありますが、五十七年度ジェット機就航にむかって進んでいるようで、それにもなう周辺整備対策も地元などと相談しながら進んでいます。同対策事業も延長された三年度の間に、残された事業を消化するよう努力します。その他市に関係する計画としては、四国横断自動車道、領有インターチェンジ、広域農道、東バイパス、都市計画道路、十市パークタウン、国立医科大周辺の市街化などがあげられます。本市は都市として発展する要素は県内でもずば抜けているように思います。何十年か先の展望にたつてよりよい南国市を築くよう市民のみなさんとともに努力をしたいと考えています。

■社会教育課
公民館活動を担当する課です。この地区はすばらしい計画をたて実行していることに敬意を表します。

■福祉事務所
予算面からみると生活保護費に十億円（うち医療費六億円）、保育関係七億円（育児一千五百人、老人福祉五億円）となっています。課題は、六十年には五人に一人にふえる老人（六十歳以上）問題でしょう。今月中、老人実態調査が行われています。今後の参考資料になりますのでご協力をお願いします。

■管理課
議会への書類や条例などの調整、電話交換、職員の労務管理、市の諸施設や公用車の管理、用地の補

給です。問題点としては①地域における指導者、協力者が少ない。②社会教育からみて、活動が趣味趣向にすぎない。③青年教育が不振のようです。④スポーツ人口の増加に施設整備がついていない。⑤公民館活動でせひ米の消費拡大を検討してください。

■学校教育課
市内には幼稚園二、小学十三、中学四で約四千八百人います。施設面では中学は一応終りましたが小学は六十人が整備が必要です。ゆとりある教育をめざして一学級四十五人から四十人にと検討されています。ご家庭と学校と社会が一体となつてよりよい子供の将来をつくるよう努力をしていくつもりです。

市議会議員選挙

10月11日告示

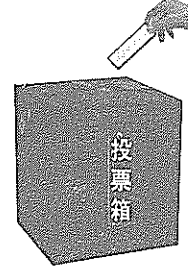
10月21日(日)投票

衆議院議員選挙

9月17日告示

10月7日(日)投票

(同時に最高裁判官の国民審査も行われます。)



価などで、比較的市民のみなさんに直接対応することが少ない課といえるでしょう。

■公害環境課
毎日必ず電話などで市民のみなさんから苦情やおしかりをいただきます。私どもは特に市民のみなさんのご協力がなければやっていけない課です。ゴミ処理は先日「問題」がおき大変ご迷惑をおかけしましたが、この運営は本市と近隣の六町村で「香南清掃組合」を設立、運営しています。

ゴミの収集と焼却に約一億二千万円、不燃物を埋める用地代に約一千万円が必要ですが、この用地を確保することは今後ほとんど期待できません。そこでお願いですが、みなさんが出すゴミの量をなんとか減していただきたい。各ご家庭で処理できるものはできるだけ処理をお願いします。

■産業経済課
私どもの課の担当は広く、山林農業関係、観光、漁業まであります。お願いですが、農業用古びニールの処理については、約束を守って燃焼と処理をしてください。米の政府売渡し量は、県へ無理をいつても多く確保してもらっています。「わせ」があまり出ないようです。予約数量を早く消化してください。

「米あまり」はご承知のとおりです。農家でも消費拡大に力を入れてください。昔は一人一日に三合の消費だったのが、約倍程度に落ちています。転作については、きびしい割りあてにもかかわらず、農家のみなさんのご協力をいただいて目標以上が実施できました。お礼を申し上げます。

■建設課
最近の車の増加により、各地区から道路の拡張の要望が目立ちます。しかし、そのための用地買収の段階でご協力がいただけないことが多くあり、こまっています。辺路石小笠の市道は七割にする計画を進めていますので、地区のみなさんのご協力をお願いします。

■質問、回答のあらまし
マ米の政府売渡し量が未消化だとのことだが、県への回答は……
▼市ではその実情を知らなかった

団長、同副団長、市消防団本部副団長などを歴任。四十年から市消防団副団長。

また、副団長には斎藤正展氏（岩村）と浜田駿氏（前浜）がそれぞれ再任、片岡金路氏（後免町・五十六歳）が昇格しました。

▼長岡小の一部へ寄宿している民具館は、開設以来もう十二年もたっています。これは地区民の協力で保存につとめてきましたが、老朽化とともに財政的にも困りはてています。私たちはこの民具館は学校教育にも多少の貢献をしていると思います。このままですてしまふのは何としても惜しい気がします（約一千点を保存）。年々一万五千円程度でも補助をしていただけないでしょうか。

▼よくわかりました。早速教育委員会と話しあいますが、額も低くそう困難なことではないと思います。

消防団長に山下氏

任期満了に伴う消防団長の改選がこのほど行われ、福川藤茂



山下消防団長



片岡副団長

山下氏は、後免町消防団後免分

団長、同副団長、市消防団本部副団長などを歴任。四十年から市消防団副団長。

役所の仕事に対する苦情や要望のあつせん、解決するために「一日行政相談所」が次のように開設されます。これは、10月14日から20日までの「行政相談週間」にちなんで開設されるもの。相談は無料で、秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

■とき・10月20日(土)
午前10時～午後3時
■ところ・社会福祉センター
■行政相談委員・
山崎喜一(下末松432)
☎3772(自宅)
なお、相談日以外の日でも、行政相談員の自宅でもいつでも相談をうけていますので、ご利用ください。

一日行政相談所を開設

大切な民具を保存するということは意義深いと存じますので。マ今の子供社会はどうも連帯感が少ないようですが、社会教育をどのようにすすめていけるおつもりでしょうか。

▼学校教育でも家庭でも社会でも「教育技術」が先行しすぎていると思います。そのため子供がひ弱になっている傾向が強い。